

平成26年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	～中山道街道観光の持続的発展に向けて～ 田舎(宿場)の味 沁みこむ旅情 「煮こじ蕎麦」で活力を
事業主体 (連絡先)	佐久商工会議所 佐久市中込 2976-4 62-2520
事業区分	(6)ア 特色ある観光地づくり
事業タイプ	ソフト
総事業費	1,614,405 円 (うち支援金: 1,077,000 円)

事業内容

1. 中山道街道蕎麦煮こじ蕎麦の商品開発、改良
2. イベント参加によるPR
3. 販促キャンペーンの実施
4. キャラクター
「仕合わせのにこじい～、そば～ば」募集、決定

事業効果

- 中山道街道蕎麦「煮こじ蕎麦」を新たな名物にするため10店舗が商品開発に取り組むことで、個店の新たなチャレンジと地域活性化につながっている。
- さく市や岩村田初午祭でのイベント参加により、新たなご当地料理を味わっていただくとともに、佐久の郷土料理「煮こじ」を地域住民に広く周知することができた。
- 新聞をはじめテレビ放送でもとりあげられ、佐久を発信し、中山道街道観光の魅力創出につながる。



ぞっこん! さく市での出店PR

【目標・ねらい】

- 中山道街道観光の名物化とし観光客への食の魅力向上し、街道観光の賑わいを創出する。

今後の取り組み

- 中山道街道蕎麦「煮こじ蕎麦」の普及による佐久の食文化の魅力発信
- 煮こじ蕎麦を皮切りに、広域における中山道街道蕎麦の展開
- 街道観光の魅力創出による域外マナーと交流人口の増加

※自己評価【 B 】

佐久の新たなご当地名物への取組みに10店舗が参加し、平成26年12月には初めて一斉販売キャンペーンを開催することができた。

またイベントへの参加や新聞・TVなどメディアにもとりあげられ、佐久の魅力発信につながった。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある